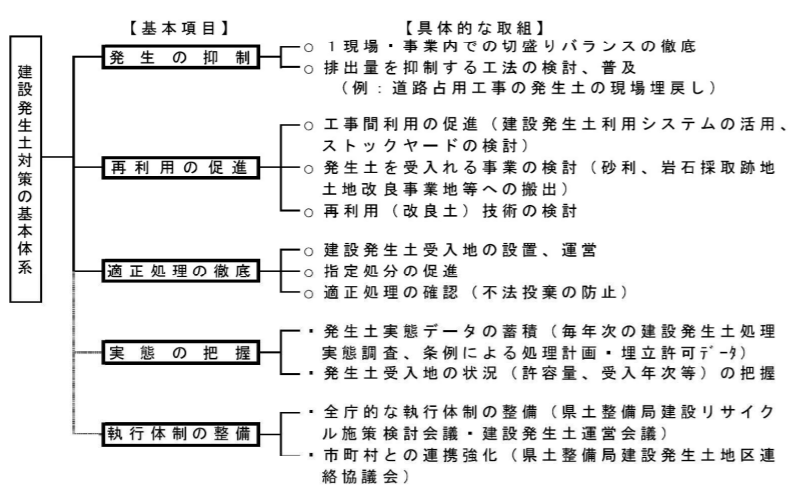
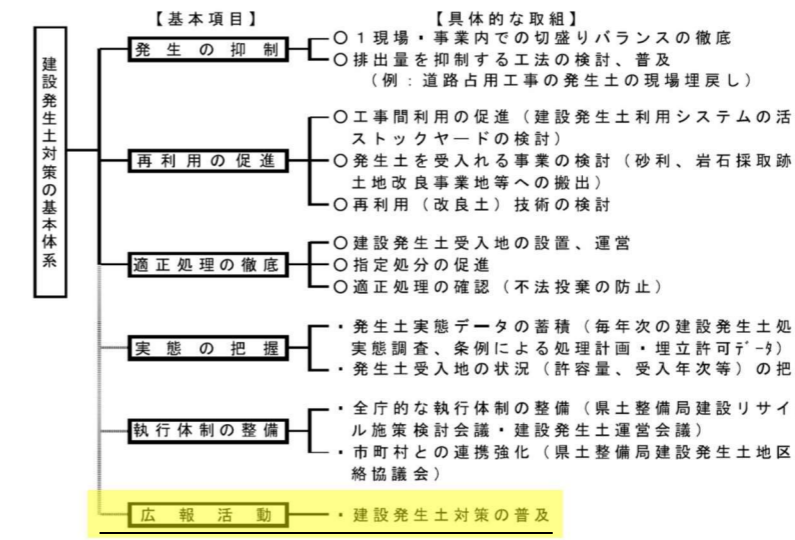


土木工事書類作成マニュアル（令和3年4月改正） 新旧対照表

頁	新	旧	摘要
<p>添付資料 4-1</p>	<p style="text-align: center;">土砂の適正処理について</p> <p>1 公共建設発生土対策について</p> <p>(1) 建設発生土対策の基本体系</p> <ul style="list-style-type: none"> 県では、工事発注者の責務として建設発生土の適正処理を推進しています。 「発生の抑制」「再利用の促進」「適正処理の徹底」を3本柱に施策を推進しています。  <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設副産物適正処理推進要綱（平成5年1月12日建設省経建発第3号、建設事務次官通達）（平成14年5月30日改正国官総第122号他） 要旨：処理する方法、処分先や受入条件を明示するとともに必要な経費を計上する。搬出の抑制及び工事間の利用の促進 事業執行における積算等の留意事項について（平成4年8月5日建設省厚発第321号他、建設大臣官房地方厚生課長他通知） 要旨：原則として指定処分とする 条件明示について（平成14年3月28日国官技第369号、国土交通大臣官房技術調査課長他通知） 要旨：残土の受入場所、距離、時間等の条件、再利用及び減量化の内容を設計図書に明示する。 公共建設工事における「リサイクル原則化ルール」の策定について（平成18年6月12日国官技第47号他、大臣官房技術調査課長他通知） 要旨：発生土は原則として50kmの範囲の他の建設工事へ搬出、発生土を利用する場合は50kmの範囲の他の建設工事の発生土を利用する。 <p style="text-align: center;">添4-1</p>	<p style="text-align: center;">土砂の適正処理について</p> <p>1 公共建設発生土対策について</p> <p>(1) 建設発生土対策の基本体系</p> <ul style="list-style-type: none"> 県では、工事発注者の責務として建設発生土の適正処理を推進しています。 「発生の抑制」「再利用の促進」「適正処理の徹底」を3本柱に施策を推進しています。  <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設副産物適正処理推進要綱（平成5年1月12日建設省経建発第3号、建設事務次官通達）（平成14年5月30日改正国官総第122号他） 要旨：処理する方法、処分先や受入条件を明示するとともに必要な経費を計上する。搬出の抑制及び工事間の利用の促進 事業執行における積算等の留意事項について（平成4年8月5日建設省厚発第321号他、建設大臣官房地方厚生課長他通知） 要旨：原則として指定処分とする 条件明示について（平成14年3月28日国官技第369号、国土交通大臣官房技術調査課長他通知） 要旨：残土の受入場所、距離、時間等の条件、再利用及び減量化の内容を設計図書に明示する。 公共建設工事における「リサイクル原則化ルール」の策定について（平成18年6月12日国官技第47号他、大臣官房技術調査課長他通知） 要旨：発生土は原則として50kmの範囲の他の建設工事へ搬出、発生土を利用する場合は50kmの範囲の他の建設工事の発生土を利用する。 <p style="text-align: center;">添5-1</p>	<p style="text-align: center;">文言削除</p>

頁	新	旧	摘要										
<p>添付資料 4-6</p>	<p>(参考) 【土砂搬入整理券】の過不足に対する対応について</p> <p>土砂搬入整理券の過不足が生ずる事例がありましたので、あらためて御注意くださるようお願いいたします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>平成29年11月1日 公益財団法人 林業川島都市整備技術センター 【土砂搬入整理券】の過不足に対する対応について(抜粋)</p> <p>日頃、公益財団法人 林業川島都市整備技術センターの公益施設若狭土砂搬入地の整備運営には、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。整理券の取扱いにつきましては、設計数量に見合った必要枚数をご搬入していただいておりますが、設計の勘誤や、ダンンプランクの積込みの状況により、【土砂搬入整理券】に過不足が生ずる場合があります。その場合、高にお知らせすることとしておりますのでご理解ください。</p> <p>図</p> <p>(1) 【土砂搬入整理券】が不足した場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 工事の発注者と協議してください。発注者により、追加搬入額のご請求となります。 2) 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。 <p>(2) 【土砂搬入整理券】が余った場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 設計数量に追加の変更がある場合は、運付数量で対応いたします。 2) 設計数量の変更がない場合は、【土砂搬入整理券】2枚綴りを受入れ地の窓口までお持ち下さり、設計数量が搬入されたことと見直し、刷印後、半券をお返しいたします。 <p>本館担当は、工務課 TEL 0467-58-2935</p> </div> <p>参考 【土砂搬入整理券】に過不足が生じる原因と基本的な対応について</p> <p>【土砂搬入整理券】が余ってしまったり、足りなくなってしまう等の過不足が生じる原因としては、次の様なケースが考えられます。その様な場合の対応、対処方法について、併せて取りまとめてみましたので、過不足が発生した場合の参考とさせていただきます。尚、事前に、高を御確認ください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>あがらな過不足の原因</th> <th>対応、対処方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 設計図と現場と相違があり、発生する土量が増えた。【土砂搬入整理券】が不足する。</td> <td>早めに発注者に相談してください。設計変更で対応願えると思います。</td> </tr> <tr> <td>② 設計図と現場と相違があり、発生する土量が減った。【土砂搬入整理券】が余ってしまう。</td> <td>早めに発注者に相談してください。設計変更で対応願えると思います。</td> </tr> <tr> <td>③ 設計図と現場との相違はないが、【土砂搬入整理券】に過不足が生じている。</td> <td>① 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。 ② 発生士の単位体積重量が軽いことによるものは、事前に御確認ください。</td> </tr> <tr> <td>④ 設計図と現場との相違はないが、【土砂搬入整理券】が余りすぎている。</td> <td>① 発生士の単位体積重量が軽いことによるものは、事前に御確認ください。 ② 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 発生士の単位体積重量が重く、発生する土量が増えた。【土砂搬入整理券】が不足する。</td> <td>発生士の単位体積重量が重く、発生する土量が増えた場合は、発注者にご相談ください。設計変更で対応する場合があります。</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 1. ①、②の場合、設計変更が必要となりますので、早めに発注者にご相談ください。 2. ③の場合も、発生者に相違を申し、事前に御確認ください。 3. ④の場合も、発生者に相違を申し、事前に御確認ください。アサイン等も付きますので御確認ください。</p> <p>本館担当は、工務課 TEL 0467-58-2935</p>	あがらな過不足の原因	対応、対処方法	① 設計図と現場と相違があり、発生する土量が増えた。【土砂搬入整理券】が不足する。	早めに発注者に相談してください。設計変更で対応願えると思います。	② 設計図と現場と相違があり、発生する土量が減った。【土砂搬入整理券】が余ってしまう。	早めに発注者に相談してください。設計変更で対応願えると思います。	③ 設計図と現場との相違はないが、【土砂搬入整理券】に過不足が生じている。	① 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。 ② 発生士の単位体積重量が軽いことによるものは、事前に御確認ください。	④ 設計図と現場との相違はないが、【土砂搬入整理券】が余りすぎている。	① 発生士の単位体積重量が軽いことによるものは、事前に御確認ください。 ② 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。	⑤ 発生士の単位体積重量が重く、発生する土量が増えた。【土砂搬入整理券】が不足する。	発生士の単位体積重量が重く、発生する土量が増えた場合は、発注者にご相談ください。設計変更で対応する場合があります。
あがらな過不足の原因	対応、対処方法												
① 設計図と現場と相違があり、発生する土量が増えた。【土砂搬入整理券】が不足する。	早めに発注者に相談してください。設計変更で対応願えると思います。												
② 設計図と現場と相違があり、発生する土量が減った。【土砂搬入整理券】が余ってしまう。	早めに発注者に相談してください。設計変更で対応願えると思います。												
③ 設計図と現場との相違はないが、【土砂搬入整理券】に過不足が生じている。	① 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。 ② 発生士の単位体積重量が軽いことによるものは、事前に御確認ください。												
④ 設計図と現場との相違はないが、【土砂搬入整理券】が余りすぎている。	① 発生士の単位体積重量が軽いことによるものは、事前に御確認ください。 ② 発生士の単位体積重量が重いことによるものは、事前に御確認ください。												
⑤ 発生士の単位体積重量が重く、発生する土量が増えた。【土砂搬入整理券】が不足する。	発生士の単位体積重量が重く、発生する土量が増えた場合は、発注者にご相談ください。設計変更で対応する場合があります。												

頁		旧	摘要
<p>添付資料 4-7</p>	<p style="text-align: center;">「県土整備局工事に係る土砂検定基準」の概要【H29.4.1改正版】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>検定対象となる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河川等から土砂搬出する工事 <ul style="list-style-type: none"> ※ 河川等とは・・・ ・ 1級・2級河川、準用河川、普通河川 ・ 砂防指定溪流 ・ 港湾、沿岸海域 ・ 水路等（雨水幹線、都市下水路、幹線農業用水路等） ○ 河川等以外で、1,000㎡以上の土砂を搬出する全工事 ○ ガソリンスタンド、残土置場、産業廃棄物処分場、軍需工場として利用されていた土地 ○ 過去に、他の土地から搬入した土砂により造成された土地 ○ 過去に、有害物質を含む廃棄物が不法投棄された土地 ○ PRTR法に基づく届出事業者のうち、特定有害物質を使用していた事業者の敷地 <p>以上のような土地から土砂を掘削して搬出する工事</p> <p>※ ただし、土壤汚染対策法に基づく「土壤汚染状況調査」を実施した結果、土壌の特定有害物質による汚染状態に係る基準に適合する場合は、この結果をもって検定試験の対象から除外できます。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>土地履歴確認の対象となる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河川等以外で、1,000㎡未満の土砂を搬出する工事 (現道内の工事を除く) </div> </div> <p style="text-align: center;">土地履歴の調査</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>検定試験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 試料採取方法：掘削面積900㎡ごとに1箇所（5点混合法） ただし、河川等から土砂を掘削して搬出する工事は、流下方向に50m毎、横断方向に50m毎に1箇所（5地点まで混合可能） ○ 検定項目：溶出量調査 27項目、含有量調査 9項目 </div> <div style="width: 45%;"> <p>土地履歴確認の対象となる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「有害物質使用特定施設※」に係る工場又は事業場の敷地であった土地から土砂を掘削して搬出する工事 <p>※土壤汚染対策法第3条第1項に規定されている、有害物質を製造、使用または処理をする施設のことをいいます。</p> </div> </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">検定対象外</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>基準超過項目あり → 基準不適合土砂(汚染土壌)</p> <p>※ 詳細調査の方法や基準超過土砂の処分方法は、関係環境部局と協議し、適切に処分を行ってください。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>基準超過項目なし → 基準適合土砂 「土砂搬入・搬出申込書」+「土砂検定調書(様式1)」により搬入承認を申請</p> <p style="text-align: center;">指定処分</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">添4-7</p>	<p style="text-align: center;">「県土整備局工事に係る土砂検定基準」の概要【H25.4.1改正版】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>検定対象となる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河川等から土砂搬出する工事 <ul style="list-style-type: none"> ※ 河川等とは・・・ ・ 1級・2級河川、準用河川、普通河川 ・ 砂防指定溪流 ・ 港湾、沿岸海域 ・ 水路等（雨水幹線、都市下水路、幹線農業用水路等） ○ 河川等以外で、1,000㎡以上の土砂を搬出する全工事 ○ ガソリンスタンド、残土置場、産業廃棄物処分場、軍需工場として利用されていた土地 ○ 過去に、他の土地から搬入した土砂により造成された土地 ○ 過去に、有害物質を含む廃棄物が不法投棄された土地 ○ PRTR法に基づく届出事業者のうち、特定有害物質を使用していた事業者の敷地 <p>以上のような土地から土砂を掘削して搬出する工事</p> <p>※ ただし、土壤汚染対策法に基づく「土壤汚染状況調査」を実施した結果、土壌の特定有害物質による汚染状態に係る基準に適合する場合は、この結果をもって検定試験の対象から除外できます。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>土地履歴確認の対象となる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河川等以外で、1,000㎡未満の土砂を搬出する工事 (現道内の工事を除く) </div> </div> <p style="text-align: center;">土地履歴の調査</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>検定試験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 試料採取方法：掘削面積900㎡ごとに1箇所（5点混合法） ただし、河川等から土砂を掘削して搬出する工事は、流下方向に50m毎、横断方向に50m毎に1箇所（5地点まで混合可能） ○ 検定項目：溶出量調査 26項目、含有量調査 9項目 </div> <div style="width: 45%;"> <p>土地履歴確認の対象となる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「有害物質使用特定施設※」に係る工場又は事業場の敷地であった土地から土砂を掘削して搬出する工事 <p>※土壤汚染対策法第3条第1項に規定されている、有害物質を製造、使用または処理をする施設のことをいいます。</p> </div> </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">検定対象外</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>基準超過項目あり → 基準不適合土砂(汚染土壌)</p> <p>※ 詳細調査の方法や基準超過土砂の処分方法は、関係環境部局と協議し、適切に処分を行ってください。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>基準超過項目なし → 基準適合土砂 「土砂搬入・搬出申込書」+「土砂検定調書(様式1)」により搬入承認を申請</p> <p style="text-align: center;">指定処分</p> </div> </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">添5-6</p>	<p>見出し修正</p> <p>年版修正</p> <p>項目数修正</p>

土木工事書類作成マニュアル（令和3年4月改正） 新旧対照表

頁	新	旧	摘要																																																																																										
<p>添付資料 4-8</p>	<p>(参考) 土砂検定調査(様式1)の例</p> <p>工事名: 令和〇〇年度 交通安全施設等整備工事(県単)</p> <p>搬出土量: 120 m³</p> <p>工事概要: 県道の道路区域内における車両用防護柵の設置・撤去</p> <p>備考: STEP2「土壌汚染のおそれがある土地に係る調査」について、該当していないことを確認済み。</p> <p>平成29年4月版 (様式1)</p> <p>神奈川県 〇〇土木事務所長 殿</p> <p>発注機関: 神奈川県 〇〇土木事務所 道路維持課 交通安全施設班</p> <p>工事件名: 令和〇〇年度 交通安全施設等整備工事(県単)</p> <p>工事箇所: 〇〇市〇〇2丁目 地内</p> <p>工事契約年月日: 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>搬出予定期間: 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STEP1</td> <td>受入地名: 〇〇市〇〇 受入地 土質: <input type="checkbox"/>粘性土 <input checked="" type="checkbox"/>砂質土 <input type="checkbox"/>礫質土 <input type="checkbox"/>改良土 土壌汚染対策法 <input type="checkbox"/>法に基づく土壌汚染状況調査の結果、基準に適合することを確認した</td> <td>STEP2へ 土壌汚染のおそれなし</td> </tr> <tr> <td>STEP2</td> <td>「その他土壌汚染のおそれがある土地」に係る調査 <input type="checkbox"/>該当あり <input checked="" type="checkbox"/>該当なし</td> <td>STEP3へ</td> </tr> <tr> <td>STEP3</td> <td>「河川等」から土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input type="checkbox"/>河川等の除外規定に該当する工事である <input type="checkbox"/>河川等から土砂搬出する工事である</td> <td>STEP4へ STEP7へ</td> </tr> <tr> <td>STEP4</td> <td>1,000m³以上の土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/>1,000m³以上土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/>1,000m³以上土砂搬出する工事である</td> <td>STEP5へ STEP7へ</td> </tr> <tr> <td>STEP5</td> <td>土地履歴調査の対象かどうかの判別 <input type="checkbox"/>対象である ① 河川等の除外規定に該当する <input checked="" type="checkbox"/>現道内工事かつ搬出土量1,000m³未満のため、「対象でない」 <input checked="" type="checkbox"/>添付資料(必須): 工事箇所の位置図</td> <td>STEP5(ア)へ 土壌汚染のおそれなし</td> </tr> <tr> <td>STEP5(ア)</td> <td>調査対象地の所在地(調査対象地の所在地を地番まで記入して下さい) 特定事業場名等DBによる土地履歴調査 添付資料(STEP5を実施した場合は必須です。)</td> <td>別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 工事箇所の位置図(住宅地図等に掘削予定箇所を記入し、現道内工事であることが分かるもの)を添付 「検査結果一覧」シート(検査結果が「0件」の場合は、省略可)</td> </tr> <tr> <td>STEP6</td> <td>(イ) STEP5で検索された特定事業場名 (ウ) STEP5で検索された特定事業場の所在地 ① 掘削の範囲 ② 掘削の深さ ③ 掘削の長さ ④ 掘削の幅 ⑤ 掘削の形状 ⑥ 掘削の傾斜 ⑦ 掘削の勾配 ⑧ 掘削の掘削方法 ⑨ 掘削の掘削機 ⑩ 掘削の掘削時間 ⑪ 掘削の掘削作業員 ⑫ 掘削の掘削作業時間 ⑬ 掘削の掘削作業日 ⑭ 掘削の掘削作業時間 ⑮ 掘削の掘削作業日</td> <td>別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 STEP6②~⑤へ 土壌汚染のおそれなし 掘削年月日 掘削対象者名</td> </tr> <tr> <td>STEP7</td> <td>調査結果(①で「該当箇所あり・不明」と判定された場合、②~⑤をいずれか一つ以上調査すること) ① 「該当箇所あり・不明」 ② 「該当箇所なし」</td> <td>STEP7へ 土壌汚染のおそれなし</td> </tr> <tr> <td>STEP7</td> <td>測定項目 測定回数 測定時期 測定場所 測定結果 測定方法 測定器具 測定者 測定日 測定時間 測定費用</td> <td>測定項目: 溶出基準 全27項目 含有量基準 全9項目 その他() 測定回数: 平成 年 月 日 調査実施日 平成 年 月 日 測定結果: m³ 検定試験を行う検体の数 検体 測定方法: <input type="checkbox"/>調査対象地の位置図 <input type="checkbox"/>調査対象面積及び区画図 測定器具: <input type="checkbox"/>測定試験結果証明書(様式2) <input type="checkbox"/>写真 測定者: <input type="checkbox"/>基準超過項目あり <input type="checkbox"/>基準超過項目なし 測定日: <input checked="" type="checkbox"/>土地履歴調査等(STEP1~6) <input type="checkbox"/>検定試験の実施(STEP7) 測定時間: <input checked="" type="checkbox"/>土壌汚染のおそれなし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能) <input type="checkbox"/>基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) 測定費用: <input type="checkbox"/>基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) <input type="checkbox"/>基準超過項目なし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能)</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記の記載事項について、確認しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>発注機関</th> <th>所属</th> <th>職・氏名</th> <th>電話番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確認者(☆注)</td> <td>〇〇土木事務所</td> <td>道路維持課</td> <td>課長 〇〇 〇〇</td> <td>印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td>確認者(工事監督員)</td> <td>〇〇土木事務所</td> <td>道路維持課 交通安全施設班</td> <td>技師 〇〇 〇〇</td> <td>印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆注 発注機関確認者は、工事主管課長または統括者です。</p>	区分	調査事項	備考	STEP1	受入地名: 〇〇市〇〇 受入地 土質: <input type="checkbox"/> 粘性土 <input checked="" type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 改良土 土壌汚染対策法 <input type="checkbox"/> 法に基づく土壌汚染状況調査の結果、基準に適合することを確認した	STEP2へ 土壌汚染のおそれなし	STEP2	「その他土壌汚染のおそれがある土地」に係る調査 <input type="checkbox"/> 該当あり <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	STEP3へ	STEP3	「河川等」から土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input type="checkbox"/> 河川等の除外規定に該当する工事である <input type="checkbox"/> 河川等から土砂搬出する工事である	STEP4へ STEP7へ	STEP4	1,000m ³ 以上の土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事である	STEP5へ STEP7へ	STEP5	土地履歴調査の対象かどうかの判別 <input type="checkbox"/> 対象である ① 河川等の除外規定に該当する <input checked="" type="checkbox"/> 現道内工事かつ搬出土量1,000m ³ 未満のため、「対象でない」 <input checked="" type="checkbox"/> 添付資料(必須): 工事箇所の位置図	STEP5(ア)へ 土壌汚染のおそれなし	STEP5(ア)	調査対象地の所在地(調査対象地の所在地を地番まで記入して下さい) 特定事業場名等DBによる土地履歴調査 添付資料(STEP5を実施した場合は必須です。)	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 工事箇所の位置図(住宅地図等に掘削予定箇所を記入し、現道内工事であることが分かるもの)を添付 「検査結果一覧」シート(検査結果が「0件」の場合は、省略可)	STEP6	(イ) STEP5で検索された特定事業場名 (ウ) STEP5で検索された特定事業場の所在地 ① 掘削の範囲 ② 掘削の深さ ③ 掘削の長さ ④ 掘削の幅 ⑤ 掘削の形状 ⑥ 掘削の傾斜 ⑦ 掘削の勾配 ⑧ 掘削の掘削方法 ⑨ 掘削の掘削機 ⑩ 掘削の掘削時間 ⑪ 掘削の掘削作業員 ⑫ 掘削の掘削作業時間 ⑬ 掘削の掘削作業日 ⑭ 掘削の掘削作業時間 ⑮ 掘削の掘削作業日	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 STEP6②~⑤へ 土壌汚染のおそれなし 掘削年月日 掘削対象者名	STEP7	調査結果(①で「該当箇所あり・不明」と判定された場合、②~⑤をいずれか一つ以上調査すること) ① 「該当箇所あり・不明」 ② 「該当箇所なし」	STEP7へ 土壌汚染のおそれなし	STEP7	測定項目 測定回数 測定時期 測定場所 測定結果 測定方法 測定器具 測定者 測定日 測定時間 測定費用	測定項目: 溶出基準 全27項目 含有量基準 全9項目 その他() 測定回数: 平成 年 月 日 調査実施日 平成 年 月 日 測定結果: m ³ 検定試験を行う検体の数 検体 測定方法: <input type="checkbox"/> 調査対象地の位置図 <input type="checkbox"/> 調査対象面積及び区画図 測定器具: <input type="checkbox"/> 測定試験結果証明書(様式2) <input type="checkbox"/> 写真 測定者: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし 測定日: <input checked="" type="checkbox"/> 土地履歴調査等(STEP1~6) <input type="checkbox"/> 検定試験の実施(STEP7) 測定時間: <input checked="" type="checkbox"/> 土壌汚染のおそれなし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能) <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) 測定費用: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能)	区分	発注機関	所属	職・氏名	電話番号	確認者(☆注)	〇〇土木事務所	道路維持課	課長 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	確認者(工事監督員)	〇〇土木事務所	道路維持課 交通安全施設班	技師 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	<p>(5) ②土砂検定調査(様式1)の記入例 《道路維持工事の場合》</p> <p>工事名: 平成〇〇年度 交通安全施設補修工事(県単) 搬出土量: 120 m³</p> <p>工事概要: 県道の道路区域内における車両用防護柵の設置・撤去</p> <p>備考: STEP2「土壌汚染のおそれがある土地に係る調査」について、該当していないことを確認済み。</p> <p>平成25年4月版 (様式1)</p> <p>神奈川県 〇〇土木事務所長 殿</p> <p>平成〇〇年 〇月 〇〇日</p> <p>発注機関: 神奈川県 〇〇土木事務所 道路維持課 交通安全施設班</p> <p>工事件名: 平成〇〇年度 交通安全施設整備工事(県単)</p> <p>工事箇所: 〇〇市〇〇2丁目 地内</p> <p>工事契約年月日: 平成〇〇年〇月〇〇日</p> <p>搬出予定期間: 平成〇〇年〇月〇〇日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査事項</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STEP1</td> <td>受入地名: 〇〇市〇〇 受入地 土質: <input checked="" type="checkbox"/>粘性土 <input checked="" type="checkbox"/>砂質土 <input type="checkbox"/>礫質土 <input type="checkbox"/>改良土 土壌汚染対策法 <input type="checkbox"/>法に基づく土壌汚染状況調査の結果、基準に適合することを確認した</td> <td>STEP2へ 土壌汚染のおそれなし</td> </tr> <tr> <td>STEP2</td> <td>「その他土壌汚染のおそれがある土地」に係る調査 <input type="checkbox"/>該当あり <input checked="" type="checkbox"/>該当なし</td> <td>STEP3へ</td> </tr> <tr> <td>STEP3</td> <td>「河川等」から土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/>河川等から土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/>河川等の除外規定に該当する工事である <input type="checkbox"/>河川等から土砂搬出する工事である</td> <td>STEP4へ STEP7へ</td> </tr> <tr> <td>STEP4</td> <td>1,000m³以上の土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/>1,000m³以上土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/>1,000m³以上土砂搬出する工事である</td> <td>STEP5へ STEP7へ</td> </tr> <tr> <td>STEP5</td> <td>土地履歴調査の対象かどうかの判別 <input type="checkbox"/>対象である ① 河川等の除外規定に該当する <input checked="" type="checkbox"/>現道内工事かつ搬出土量1,000m³未満のため、「対象でない」 <input checked="" type="checkbox"/>添付資料(必須): 工事箇所の位置図</td> <td>STEP5(ア)へ 土壌汚染のおそれなし</td> </tr> <tr> <td>STEP5(ア)</td> <td>調査対象地の所在地(調査対象地の所在地を地番まで記入して下さい) 特定事業場名等DBによる土地履歴調査 添付資料(STEP5を実施した場合は必須です。)</td> <td>別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 工事箇所の位置図(住宅地図等に掘削予定箇所を記入し、現道内工事であることが分かるもの)を必ず添付してください。</td> </tr> <tr> <td>STEP6</td> <td>(イ) STEP5で検索された特定事業場名 (ウ) STEP5で検索された特定事業場の所在地 ① 掘削の範囲 ② 掘削の深さ ③ 掘削の長さ ④ 掘削の幅 ⑤ 掘削の形状 ⑥ 掘削の傾斜 ⑦ 掘削の勾配 ⑧ 掘削の掘削方法 ⑨ 掘削の掘削機 ⑩ 掘削の掘削時間 ⑪ 掘削の掘削作業員 ⑫ 掘削の掘削作業時間 ⑬ 掘削の掘削作業日 ⑭ 掘削の掘削作業時間 ⑮ 掘削の掘削作業日</td> <td>別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 STEP6②~⑤へ 土壌汚染のおそれなし 掘削年月日 掘削対象者名</td> </tr> <tr> <td>STEP7</td> <td>調査結果(①で「該当箇所あり・不明」と判定された場合、②~⑤をいずれか一つ以上調査すること) ① 「該当箇所あり・不明」 ② 「該当箇所なし」</td> <td>STEP7へ 土壌汚染のおそれなし</td> </tr> <tr> <td>STEP7</td> <td>測定項目 測定回数 測定時期 測定場所 測定結果 測定方法 測定器具 測定者 測定日 測定時間 測定費用</td> <td>測定項目: 溶出基準 全26項目 含有量基準 全9項目 その他() 測定回数: 平成 年 月 日 調査実施日 平成 年 月 日 測定結果: m³ 検定試験を行う検体の数 検体 測定方法: <input type="checkbox"/>調査対象地の位置図 <input type="checkbox"/>調査対象面積及び区画図 測定器具: <input type="checkbox"/>測定試験結果証明書(様式2) <input type="checkbox"/>写真 測定者: <input type="checkbox"/>基準超過項目あり <input type="checkbox"/>基準超過項目なし 測定日: <input checked="" type="checkbox"/>土地履歴調査等(STEP1~6) <input type="checkbox"/>検定試験の実施(STEP7) 測定時間: <input checked="" type="checkbox"/>土壌汚染のおそれなし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能) <input type="checkbox"/>基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) 測定費用: <input type="checkbox"/>基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) <input type="checkbox"/>基準超過項目なし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能)</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記の記載事項について、確認しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>発注機関</th> <th>所属</th> <th>職・氏名</th> <th>電話番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>確認者(☆注)</td> <td>〇〇土木事務所</td> <td>道路維持課</td> <td>課長 〇〇 〇〇</td> <td>印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</td> </tr> <tr> <td>確認者(工事監督員)</td> <td>〇〇土木事務所</td> <td>道路維持課 交通安全施設班</td> <td>技師 〇〇 〇〇</td> <td>印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆注 発注機関確認者は、工事主管課長または統括者です。</p> <p>本様式(様式1)の電子データは、神奈川県ホームページ「公共建設発生土の土壌汚染対策」 《URL》http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4330/p309211.html から入手できます。</p>	区分	調査事項	備考	STEP1	受入地名: 〇〇市〇〇 受入地 土質: <input checked="" type="checkbox"/> 粘性土 <input checked="" type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 改良土 土壌汚染対策法 <input type="checkbox"/> 法に基づく土壌汚染状況調査の結果、基準に適合することを確認した	STEP2へ 土壌汚染のおそれなし	STEP2	「その他土壌汚染のおそれがある土地」に係る調査 <input type="checkbox"/> 該当あり <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	STEP3へ	STEP3	「河川等」から土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/> 河川等から土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/> 河川等の除外規定に該当する工事である <input type="checkbox"/> 河川等から土砂搬出する工事である	STEP4へ STEP7へ	STEP4	1,000m ³ 以上の土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事である	STEP5へ STEP7へ	STEP5	土地履歴調査の対象かどうかの判別 <input type="checkbox"/> 対象である ① 河川等の除外規定に該当する <input checked="" type="checkbox"/> 現道内工事かつ搬出土量1,000m ³ 未満のため、「対象でない」 <input checked="" type="checkbox"/> 添付資料(必須): 工事箇所の位置図	STEP5(ア)へ 土壌汚染のおそれなし	STEP5(ア)	調査対象地の所在地(調査対象地の所在地を地番まで記入して下さい) 特定事業場名等DBによる土地履歴調査 添付資料(STEP5を実施した場合は必須です。)	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 工事箇所の位置図(住宅地図等に掘削予定箇所を記入し、現道内工事であることが分かるもの)を必ず添付してください。	STEP6	(イ) STEP5で検索された特定事業場名 (ウ) STEP5で検索された特定事業場の所在地 ① 掘削の範囲 ② 掘削の深さ ③ 掘削の長さ ④ 掘削の幅 ⑤ 掘削の形状 ⑥ 掘削の傾斜 ⑦ 掘削の勾配 ⑧ 掘削の掘削方法 ⑨ 掘削の掘削機 ⑩ 掘削の掘削時間 ⑪ 掘削の掘削作業員 ⑫ 掘削の掘削作業時間 ⑬ 掘削の掘削作業日 ⑭ 掘削の掘削作業時間 ⑮ 掘削の掘削作業日	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 STEP6②~⑤へ 土壌汚染のおそれなし 掘削年月日 掘削対象者名	STEP7	調査結果(①で「該当箇所あり・不明」と判定された場合、②~⑤をいずれか一つ以上調査すること) ① 「該当箇所あり・不明」 ② 「該当箇所なし」	STEP7へ 土壌汚染のおそれなし	STEP7	測定項目 測定回数 測定時期 測定場所 測定結果 測定方法 測定器具 測定者 測定日 測定時間 測定費用	測定項目: 溶出基準 全26項目 含有量基準 全9項目 その他() 測定回数: 平成 年 月 日 調査実施日 平成 年 月 日 測定結果: m ³ 検定試験を行う検体の数 検体 測定方法: <input type="checkbox"/> 調査対象地の位置図 <input type="checkbox"/> 調査対象面積及び区画図 測定器具: <input type="checkbox"/> 測定試験結果証明書(様式2) <input type="checkbox"/> 写真 測定者: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし 測定日: <input checked="" type="checkbox"/> 土地履歴調査等(STEP1~6) <input type="checkbox"/> 検定試験の実施(STEP7) 測定時間: <input checked="" type="checkbox"/> 土壌汚染のおそれなし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能) <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) 測定費用: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能)	区分	発注機関	所属	職・氏名	電話番号	確認者(☆注)	〇〇土木事務所	道路維持課	課長 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	確認者(工事監督員)	〇〇土木事務所	道路維持課 交通安全施設班	技師 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	<p>記入例の修正 年版修正</p>
区分	調査事項	備考																																																																																											
STEP1	受入地名: 〇〇市〇〇 受入地 土質: <input type="checkbox"/> 粘性土 <input checked="" type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 改良土 土壌汚染対策法 <input type="checkbox"/> 法に基づく土壌汚染状況調査の結果、基準に適合することを確認した	STEP2へ 土壌汚染のおそれなし																																																																																											
STEP2	「その他土壌汚染のおそれがある土地」に係る調査 <input type="checkbox"/> 該当あり <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	STEP3へ																																																																																											
STEP3	「河川等」から土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input type="checkbox"/> 河川等の除外規定に該当する工事である <input type="checkbox"/> 河川等から土砂搬出する工事である	STEP4へ STEP7へ																																																																																											
STEP4	1,000m ³ 以上の土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事である	STEP5へ STEP7へ																																																																																											
STEP5	土地履歴調査の対象かどうかの判別 <input type="checkbox"/> 対象である ① 河川等の除外規定に該当する <input checked="" type="checkbox"/> 現道内工事かつ搬出土量1,000m ³ 未満のため、「対象でない」 <input checked="" type="checkbox"/> 添付資料(必須): 工事箇所の位置図	STEP5(ア)へ 土壌汚染のおそれなし																																																																																											
STEP5(ア)	調査対象地の所在地(調査対象地の所在地を地番まで記入して下さい) 特定事業場名等DBによる土地履歴調査 添付資料(STEP5を実施した場合は必須です。)	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 工事箇所の位置図(住宅地図等に掘削予定箇所を記入し、現道内工事であることが分かるもの)を添付 「検査結果一覧」シート(検査結果が「0件」の場合は、省略可)																																																																																											
STEP6	(イ) STEP5で検索された特定事業場名 (ウ) STEP5で検索された特定事業場の所在地 ① 掘削の範囲 ② 掘削の深さ ③ 掘削の長さ ④ 掘削の幅 ⑤ 掘削の形状 ⑥ 掘削の傾斜 ⑦ 掘削の勾配 ⑧ 掘削の掘削方法 ⑨ 掘削の掘削機 ⑩ 掘削の掘削時間 ⑪ 掘削の掘削作業員 ⑫ 掘削の掘削作業時間 ⑬ 掘削の掘削作業日 ⑭ 掘削の掘削作業時間 ⑮ 掘削の掘削作業日	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 STEP6②~⑤へ 土壌汚染のおそれなし 掘削年月日 掘削対象者名																																																																																											
STEP7	調査結果(①で「該当箇所あり・不明」と判定された場合、②~⑤をいずれか一つ以上調査すること) ① 「該当箇所あり・不明」 ② 「該当箇所なし」	STEP7へ 土壌汚染のおそれなし																																																																																											
STEP7	測定項目 測定回数 測定時期 測定場所 測定結果 測定方法 測定器具 測定者 測定日 測定時間 測定費用	測定項目: 溶出基準 全27項目 含有量基準 全9項目 その他() 測定回数: 平成 年 月 日 調査実施日 平成 年 月 日 測定結果: m ³ 検定試験を行う検体の数 検体 測定方法: <input type="checkbox"/> 調査対象地の位置図 <input type="checkbox"/> 調査対象面積及び区画図 測定器具: <input type="checkbox"/> 測定試験結果証明書(様式2) <input type="checkbox"/> 写真 測定者: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし 測定日: <input checked="" type="checkbox"/> 土地履歴調査等(STEP1~6) <input type="checkbox"/> 検定試験の実施(STEP7) 測定時間: <input checked="" type="checkbox"/> 土壌汚染のおそれなし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能) <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) 測定費用: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能)																																																																																											
区分	発注機関	所属	職・氏名	電話番号																																																																																									
確認者(☆注)	〇〇土木事務所	道路維持課	課長 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇																																																																																									
確認者(工事監督員)	〇〇土木事務所	道路維持課 交通安全施設班	技師 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇																																																																																									
区分	調査事項	備考																																																																																											
STEP1	受入地名: 〇〇市〇〇 受入地 土質: <input checked="" type="checkbox"/> 粘性土 <input checked="" type="checkbox"/> 砂質土 <input type="checkbox"/> 礫質土 <input type="checkbox"/> 改良土 土壌汚染対策法 <input type="checkbox"/> 法に基づく土壌汚染状況調査の結果、基準に適合することを確認した	STEP2へ 土壌汚染のおそれなし																																																																																											
STEP2	「その他土壌汚染のおそれがある土地」に係る調査 <input type="checkbox"/> 該当あり <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	STEP3へ																																																																																											
STEP3	「河川等」から土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/> 河川等から土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/> 河川等の除外規定に該当する工事である <input type="checkbox"/> 河川等から土砂搬出する工事である	STEP4へ STEP7へ																																																																																											
STEP4	1,000m ³ 以上の土砂を掘削して搬出する工事の判別 <input checked="" type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事でない <input type="checkbox"/> 1,000m ³ 以上土砂搬出する工事である	STEP5へ STEP7へ																																																																																											
STEP5	土地履歴調査の対象かどうかの判別 <input type="checkbox"/> 対象である ① 河川等の除外規定に該当する <input checked="" type="checkbox"/> 現道内工事かつ搬出土量1,000m ³ 未満のため、「対象でない」 <input checked="" type="checkbox"/> 添付資料(必須): 工事箇所の位置図	STEP5(ア)へ 土壌汚染のおそれなし																																																																																											
STEP5(ア)	調査対象地の所在地(調査対象地の所在地を地番まで記入して下さい) 特定事業場名等DBによる土地履歴調査 添付資料(STEP5を実施した場合は必須です。)	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 工事箇所の位置図(住宅地図等に掘削予定箇所を記入し、現道内工事であることが分かるもの)を必ず添付してください。																																																																																											
STEP6	(イ) STEP5で検索された特定事業場名 (ウ) STEP5で検索された特定事業場の所在地 ① 掘削の範囲 ② 掘削の深さ ③ 掘削の長さ ④ 掘削の幅 ⑤ 掘削の形状 ⑥ 掘削の傾斜 ⑦ 掘削の勾配 ⑧ 掘削の掘削方法 ⑨ 掘削の掘削機 ⑩ 掘削の掘削時間 ⑪ 掘削の掘削作業員 ⑫ 掘削の掘削作業時間 ⑬ 掘削の掘削作業日 ⑭ 掘削の掘削作業時間 ⑮ 掘削の掘削作業日	別添「検査結果一覧」シート参照 別添「検査結果一覧(合計)」シート参照 STEP6②~⑤へ 土壌汚染のおそれなし 掘削年月日 掘削対象者名																																																																																											
STEP7	調査結果(①で「該当箇所あり・不明」と判定された場合、②~⑤をいずれか一つ以上調査すること) ① 「該当箇所あり・不明」 ② 「該当箇所なし」	STEP7へ 土壌汚染のおそれなし																																																																																											
STEP7	測定項目 測定回数 測定時期 測定場所 測定結果 測定方法 測定器具 測定者 測定日 測定時間 測定費用	測定項目: 溶出基準 全26項目 含有量基準 全9項目 その他() 測定回数: 平成 年 月 日 調査実施日 平成 年 月 日 測定結果: m ³ 検定試験を行う検体の数 検体 測定方法: <input type="checkbox"/> 調査対象地の位置図 <input type="checkbox"/> 調査対象面積及び区画図 測定器具: <input type="checkbox"/> 測定試験結果証明書(様式2) <input type="checkbox"/> 写真 測定者: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし 測定日: <input checked="" type="checkbox"/> 土地履歴調査等(STEP1~6) <input type="checkbox"/> 検定試験の実施(STEP7) 測定時間: <input checked="" type="checkbox"/> 土壌汚染のおそれなし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能) <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) 測定費用: <input type="checkbox"/> 基準超過項目あり →「基準超過土砂」(搬入申し込み不可) <input type="checkbox"/> 基準超過項目なし →「基準適合土砂」(搬入申し込み可能)																																																																																											
区分	発注機関	所属	職・氏名	電話番号																																																																																									
確認者(☆注)	〇〇土木事務所	道路維持課	課長 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇																																																																																									
確認者(工事監督員)	〇〇土木事務所	道路維持課 交通安全施設班	技師 〇〇 〇〇	印 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇																																																																																									

頁	新	旧	摘要
<p>添付資料 4-9</p>	<p>(4) 検定機関 検定試験は、以下に該当する機関が実施すること。 ○ 公共機関 ○ 土壌汚染対策法第3条第1項の規定に基づき指定調査機関 ○ 計量法第107条の規定に基づく計量証明事業登録を受けた事業者</p> <p>(5) 検定試験 上記(2)で作成した検体について、溶出量調査については平成15年環境省告示18号に定める方法で、含有量調査については平成15年環境省告示第19号に定める方法で調査してください。試験項目や基準値は、別表1、別表2のとおりとする。</p> <p>(6) 報告書作成 報告書の項目は、以下のとおりとする。 1) 調査対象地帯及び区画図 2) 調査対象面積及び区画図 3) 検定試験結果証明書(様式2) 4) 写真 ○ 「検定試験結果証明書(様式2)」の「合否」欄について、測定値が基準値内の場合は「合」を、基準値を超過した場合には「否」を記入すること。 ○ 報告書は、部提出すること。 ○ その他 ○ 検定試験の結果について、必ず「検定試験結果証明書(様式2)」を用いて報告すること。 ○ 検定試験は、試験採取後、速やかに実施すること。</p> <p>■ 河川等以外において土砂を掘削して搬出する工事 (1) 試験採取位置の選定 ア) 図Bを参考に、掘削面積900㎡毎に単位区画面を設定して、5箇所試験採取位置を均等に選定する。 また、試験採取位置を復元できるよう、オフセット測量等の簡易な方法で試験採取位置を確認すること。(詳細調査を実施する場合の参考のため) イ) 下記①、②に該当する工事など、土壌に汚染をもたらす有害物質の使用施設、保管施設の場所等、使用状況を明確に把握できる場合は、「土壌汚染のおそれの区分」に応じて単位区画面を設定し、試験採取位置を選定することができる。 詳細は、「土壌汚染対策法に基づき調査及び措置に関するガイドライン」(環境省 水・大気環境局 土壌環境課)第2章2.3「調査対象地の土壌汚染のおそれの把握」及び2.4「試験採取等を行う区画の選定」を参考に、監督員(調査員)と協議すること。 ① 下水処理場、清掃工場、衛生試験場、研究施設等の公共施設内での工事 ② 調査時点で当該事業場が操業中であるなど、土壌汚染をもたらす有害物質の使用状況を把握できる資料や正確な情報を得られる間取り対象者がいる場合</p>	<p>(4) 検定機関 検定試験は、以下に該当する機関が実施すること。 ○ 公共機関 ○ 土壌汚染対策法第3条第1項の規定に基づき指定調査機関 ○ 計量法第107条の規定に基づく計量証明事業登録を受けた事業者</p> <p>(5) 検定試験 上記(2)で作成した検体について、溶出量調査については平成15年環境省告示18号に定める方法で、含有量調査については平成15年環境省告示第19号に定める方法で調査してください。試験項目や基準値は、別表1、別表2のとおりとする。</p> <p>(6) 報告書作成 報告書の項目は、以下のとおりとする。 1) 調査対象地の位置図 2) 調査対象面積及び区画図 3) 検定試験結果証明書(様式2) 4) 写真 ○ 「検定試験結果証明書(様式2)」の「合否」欄について、測定値が基準値内の場合は「合」を、基準値を超過した場合には「否」を記入すること。 ○ 報告書は、部提出すること。 ○ その他 ○ 検定試験の結果について、必ず「検定試験結果証明書(様式2)」を用いて報告すること。 ○ 検定試験は、試験採取後、速やかに実施すること。</p> <p>■ 河川等以外において土砂を掘削して搬出する工事 (1) 試験採取位置の選定 ア) 図Bを参考に、掘削面積900㎡毎に単位区画面を設定して、5箇所の試験採取位置を均等に選定する。 また、試験採取位置を復元できるよう、オフセット測量等の簡易な方法で試験採取位置を確認すること。(詳細調査を実施する場合の参考のため) イ) 下記①、②に該当する工事など、土壌に汚染をもたらす有害物質の使用施設、保管施設の場所等、使用状況を明確に把握できる場合は、「土壌汚染のおそれの区分」(環境省 水・大気環境局 土壌環境課)第2章2.3「調査対象地の土壌汚染のおそれの把握」及び2.4「試験採取等を行う区画の選定」を参考に、監督員(調査員)と協議すること。 ① 下水処理場、清掃工場、衛生試験場、研究施設等の公共施設内での工事 ② 調査時点で当該事業場が操業中であるなど、土壌汚染をもたらす有害物質の使用状況を把握できる資料や正確な情報を得られる間取り対象者がいる場合</p>	<p>元号修正</p>
	<p>添付資料 4-9</p>	<p>添付資料 5-8</p>	